

強度行動障害支援者養成研修における自閉傾向にある児童への適切な支援に係る
研修開催のご案内

自閉傾向のある障害児が、将来的に強度行動障害の状態になることを防ぐためには、障害児を取り巻く支援者間による、障害児の特性に応じ、統一した支援にあたることが必要不可欠です。そのために障害児に関わる福祉関係者と教育機関の職員が、連携しながら障害特性に配慮した支援を行い、福祉制度の理解を深め、福祉と教育の連携を図り、一貫した支援を行うことも重要です。

講師には、自閉症支援に長く携わる後藤博行氏にご登壇いただき、自閉傾向にある児童への適切な支援方法、福祉の現場と教育の現場の連携の重要性、連携方法等について、ご自身の施設で取り組まれている支援方法などもご紹介いただきます。

なお、この研修は、神奈川県より委託を受けて（公社）かながわ福祉サービス振興会が実施いたします。

講師：社会福祉法人たんぼの郷 わたげ 施設長 後藤博行氏

内容：自閉傾向にある児童への適切な支援について

福祉と教育の連携について

開催日：令和6年3月15日（金）14時～16時

令和6年3月22日（金）14時～16時

※両日とも同じ内容になります

受講方法：オンライン（Zoom）

受講料：無料

対象：・障害児通所支援事業所の職員

・障害児入所施設職員及び教育機関職員

※神奈川県所管域に限る

定員：50名（お申込み順）

申込方法：かながわ福祉サービス振興会ホームページにて

<https://www.kanafuku.jp/services/syogaifukushi/kyoko-yobo.html>

3月15日開催分



3月22日開催分



申込期限：各開催日1週間前

※ お申込に関するお問合せは、（公社）かながわ福祉サービス振興会にお願いいたします。
お問合せ先は、上記ホームページをご確認ください。